

「新しい田園文化圏の創造」をめざして、じっくり、郷土づくり。

農業を大きな幹として、さまざまな産業が枝となり、業となり緑豊かな環境の中で、教育・文化など、創造的な活動が花開く明日の郷土。
 「くまもと」という言葉が、大きな誇りの言葉となるような、くまもとの実現。
 今年も、熊本は、この目標に向かって、一歩一歩を着実に「明日へのシナリオ」を仕上げていきます。



昭和62年度 予算

5,569 億円

昭和62年度予算の 主要施策

- 1、生産性日本一の農林水産基地
国内外の競争に打ち勝つための生産性の高い農林水産業への脱皮をめざします。
 ▼熊本新農業推進事業の展開
 ▼パイロット農業地区の整備事業
 ▼農地流動化推進特別対策事業及び土地基盤整備
 ▼農業関係試験研究機関の整備
 ▼商品計画センターについての調査、農産物加工総合指導センター(仮称)建設
 ▼旭一号などの県特産米、肥後ビーフなどのPR、販路拡大
 ▼畜産総合対策事業
 ▼農協広域合併の推進
 ▼新しい木製品などを開発する

- 2、変化する商工業の基盤整備
産業構造の変化に対応して県民の働く場を確保するために、企業誘致をはじめ地元企業の活力向上につとめます。
 ▼新技術、新製品などの開発助成措置
 ▼企業誘致の促進
 ▼国際産業展示場の調査
 ▼「ミニニーター」構想のモデル事業を水俣市で実施
 ▼円高対策関係資金、地場産業振興対策資金等により、中小企業の経営基盤強化の促進
 ▼不況業種の離職者のため緊急能力開発対策事業を実施
 ▼シルバー人材センター補助

- 3、世界に開く技術・情報都市の形成
経済のソフト化に対応して、高度な技術開発、人材育成の基盤を固めていけるよう、強力な学術コンプレックスを形成していきます。
 ▼熊本テクノポリスフェア'87の開催

- 4、新しい教育立県
国際化や技術革新に対応できる個性と獨創性を持った人材づくりのために教育の環境整備に取り組みます。
 ▼国際化や情報化など新しい時代に心える新設の高等学校を建設
 ▼語学指導などを行う外国人英語指導助手の大幅増員
 ▼魅力ある私立学校、教育づくりに対する助成

- 5、熊本型福祉社会
「高齢者社会参加計画」「福祉工場」「地域全体で助け合うボランティア事業」など、熊本型福祉社会づくりを進めます。
 ▼福祉ボランティアの育成
 ▼デイサービス事業(在宅老人介護通所事業)の拡充
 ▼痴呆性老人ケア事業の実施
 ▼県総合福祉センターの建設
 ▼総合福祉相談所の整備
 ▼「希望の里」の整備
 ▼高齢者社会参加計画の推進
 ▼多様化するニーズに対応できる保健医療体制の整備
 ▼水災病認定業務の促進

- 6、緑と文化の発信基地
緑を10年間で3倍に増やす「緑の三倍增計画」や「一村一森運動」を展開すると共に、熊本を芸術文化の発信基地とするための試みを展開していきます。
 ▼「第2回国民文化祭」の開催
 ▼古蹟・遺跡等の文化財保護事業
 ▼「くまもと」緑の三倍增計画の着実な実施
 ▼「一村一森運動」の推進
 ▼景観条例を活用した快適な生活環境づくり

- 7、活力と個性ある郷土づくり
それぞれの地域が、地域間競争に勝ち抜けるような特徴を活かした活力と個性のある「日本一づくり」運動を進めます。
 ▼九州アジアランド構想の実現
 ▼県下各地域のリゾート基地づくりの推進
 ▼野外劇場「アスペク」のオープンイベント
 ▼「五高」創立、三角西港の百周年記念事業
 ▼国道210号線の完全復旧
 ▼第2号空港線の整備、徳山トンネル建設の調査
 ▼地下水保全対策の推進

- 2、変化する商工業の基盤整備
産業構造の変化に対応して県民の働く場を確保するために、企業誘致をはじめ地元企業の活力向上につとめます。
 ▼新技術、新製品などの開発助成措置
 ▼企業誘致の促進
 ▼国際産業展示場の調査
 ▼「ミニニーター」構想のモデル事業を水俣市で実施
 ▼円高対策関係資金、地場産業振興対策資金等により、中小企業の経営基盤強化の促進
 ▼不況業種の離職者のため緊急能力開発対策事業を実施
 ▼シルバー人材センター補助

- 3、世界に開く技術・情報都市の形成
経済のソフト化に対応して、高度な技術開発、人材育成の基盤を固めていけるよう、強力な学術コンプレックスを形成していきます。
 ▼熊本テクノポリスフェア'87の開催

- 4、新しい教育立県
国際化や技術革新に対応できる個性と獨創性を持った人材づくりのために教育の環境整備に取り組みます。
 ▼国際化や情報化など新しい時代に心える新設の高等学校を建設
 ▼語学指導などを行う外国人英語指導助手の大幅増員
 ▼魅力ある私立学校、教育づくりに対する助成

- 5、熊本型福祉社会
「高齢者社会参加計画」「福祉工場」「地域全体で助け合うボランティア事業」など、熊本型福祉社会づくりを進めます。
 ▼福祉ボランティアの育成
 ▼デイサービス事業(在宅老人介護通所事業)の拡充
 ▼痴呆性老人ケア事業の実施
 ▼県総合福祉センターの建設
 ▼総合福祉相談所の整備
 ▼「希望の里」の整備
 ▼高齢者社会参加計画の推進
 ▼多様化するニーズに対応できる保健医療体制の整備
 ▼水災病認定業務の促進

- 6、緑と文化の発信基地
緑を10年間で3倍に増やす「緑の三倍增計画」や「一村一森運動」を展開すると共に、熊本を芸術文化の発信基地とするための試みを展開していきます。
 ▼「第2回国民文化祭」の開催
 ▼古蹟・遺跡等の文化財保護事業
 ▼「くまもと」緑の三倍增計画の着実な実施
 ▼「一村一森運動」の推進
 ▼景観条例を活用した快適な生活環境づくり

- 7、活力と個性ある郷土づくり
それぞれの地域が、地域間競争に勝ち抜けるような特徴を活かした活力と個性のある「日本一づくり」運動を進めます。
 ▼九州アジアランド構想の実現
 ▼県下各地域のリゾート基地づくりの推進
 ▼野外劇場「アスペク」のオープンイベント
 ▼「五高」創立、三角西港の百周年記念事業
 ▼国道210号線の完全復旧
 ▼第2号空港線の整備、徳山トンネル建設の調査
 ▼地下水保全対策の推進

